



# 石巻広域クラブ通信

<No.95>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchina2-12-3, Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2024年8月号

E-mail : [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [koichi1839@outlook.jp](mailto:koichi1839@outlook.jp)

== 2024-2025 年度 主題 ==

クラブ会長 関川祐一郎 「お互いを知り、支え合いながら、地域を愛し、地域に奉仕しよう！」  
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「戦略 2032 を意識して」  
東日本区理事 山田公平(宇都宮) 「ワイズの方向性を見極める」  
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン(香港) 「大きなインパクトを起こそう」  
国際会長 A・シヤナヴァスカーン(インド) 「より良い世界のために、共に」

<今月の聖句>

「平和を実現する人々は、幸いである、その人は神の子と呼ばれる」 (マタイによる福音書 5:9)

<強調月間> 戦略 2032

## 2024年8月第一例会プログラム

日時 8月30日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター

- |  |           |
|--|-----------|
| プログラム  | 司会：川上書記   |
| 1. 開会点鐘  | 会長 関川祐一郎  |
| 2. ワイズソング・ワイズの信条   | 一同        |
| 3. ゲスト・ビジター紹介  | 司会        |
| 4. あいさつ  | 会長        |
| 5. 聖句朗読・食前感謝   | 会長        |
| 6. 食事と懇談   | 一同        |
| 7. メンバースピーチ  | 副会長 石川 光晴 |
| テーマ：「イシカワコーヒーの挑戦」  |           |
| インタビュアー：川上直哉書記   |           |
| 8. 諸報告とアピール  | 担当        |
| ①仙台 YMCA 報告 ②2026年東日本区大会ホスト引き受けについて ③タイ・チェンマイ国際大会に参加して ④9月北東部大会案内 ⑤ヨガ教室案内 ⑥その他 |           |
| 9. ニコニコ 「サポートファンド献金のために」   | 一同        |
| 10. ハッピーバースデー  | 会長        |
| 17日：日野由利さん、20日：石田信正さん、31日：石井龍子さん   |           |
| 11. 閉会挨拶と点鐘  | 副会長 石川光晴  |

## 「託されたヒロシマの真実」

—石巻市非核平和推進人材育成事業に参加して—

石巻広域クラブ コメント 川上 奏

石巻市は 2005 年に「非核平和都市宣言」を採択し、その具体的な事業として、360 万円ほどの予算を充てて「石巻市非核平和推進人材育成事業」を実施しています。今年、この行事にコメントの川上奏さんが参加されましたので、その様子をお話していただきました。(聞き手：書記 川上直哉)

—この行事に参加したきっかけは何ですか？

最初、オーストラリアへ研修に行く「おむすび大使」に応募したのですが、落選しました。「行こう」という決心がもったいないと思い、応募したのです。実際、参加することができて、とても良かったと思っています。

—どんな旅行でしたか？

私たちは、16 人の市内中学 3 年生と、4 名の引率の先生方で、8月 5~7 日の日程で、広島に行きました。<次ページにつづく>



■ 7月データ / 8月号内容：8月例会プログラム・巻頭言(川上コメント) 7月例会報告、8月拡大役員会報告、3.11 みんなの文庫報告、お楽しみ YMCA ヨガ教室報告、9月~10月クラブスケジュール、YMCA 報告、サポートファンドのお願い

会長	関川	祐一郎
副会長	石川	光晴
書記	川上	直哉
会計	清水	弘一
直前会長	青木	満里恵
担当主事	半澤	明美
監事	石田	信正

7月例会出席	16名	在籍会員数	15名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	10名	月間出席者	13名	スマイル	8,500円	8,500円
ビジター・メネ	2名	メーカー	0名	ファン	0円	0円
ゲスト・コメ	4名	月間出席率	87%	BF	0円	0円

<前ページより>

私は「班サブリーダー」となって、班の全員の体調管理などを担当しました。

石巻から仙台空港への往復、広島空港と広島市の往復にバスを使いました。バスの中のお友達とのおしゃべりは楽しかったです。

初日は平和記念館に行きました。「すごい」と思いました。特に、CGで再現された爆発の様子に、迫力を感じました。

綺麗なホテルに泊まりました。朝は早かったのですが、みんなちゃんと起きました。

二日目の朝、式典に参加しました。暑かった。岸田首相の声が低いな。子どもたちの宣言はいいな。周りの人たちはとても汗をかいているな。虫がたくさんいるな。——という印象です。広島県知事のスピーチは、素晴らしいものでした。式典の中で聞く鐘の音が、テレビよりも、短く聞こえたことも、印象的でした。



その後、宮島に行きました。鹿が可愛く、厳島神社は、朱色が目に映えました。潮の関係で鳥井が美しく見えました。



三日目に被爆体験者講話を印象深く聞きました。被ばくされた人が、今も闘病中ながら話をしてくださり、「次は君たちが伝えるんだ。託したよ」と言ってくださいました。私も広島の実情の真実を伝えようと思いました。<↓左鮎川・清優館くじらのしっぽ>、右イトヨーカドーあけぼの店に飾られた石巻平和セタ>



<7月第一例会(年次総会)要旨>

書記 川上直哉

2024年7月26日(金)午後6時半から、石巻広域ワイズメンズクラブの例会を行いました。

「7月」は、ワイズメンズクラブ国際協会全体で「年度始まり」となっています。それで、この日の例会は「年次総会」を兼ねるものとなり、前年度の活動報告と決算・今年度の活動計画と決算が諮られ、承認されました。

そして、この例会では石井龍子さんと梶原友広さんの入会式が行われました。そこで用いられた「入会式・式文(短縮版)」は、クラブ全体にとって、とても大切なものと思われました。

今は、「人口減少社会への移行期」です。つい50年前まで、私たちは「人口増加社会の成熟期」のまっただ中にいました。

「人口増加時代」は、個人も組織も「数をこなす」ことが生き残りのための最重要課題とされ、その「成熟期」においては「数が多いことが価値」となりました。そしてまだ、私たちはその価値観・感性の中に捕らわれています。

しかし今は「人口減少時代」に入りました。ここでは「数をこなす」ことの重要性は急落し、生き残りのためには「一人ひとりへの質」が求められます。そして今は「移行期」ですから「試行錯誤」の中で価値観が定まらない時を過ごしています。

入会の誓約文は、クラブの理念(憧れる目標)を言葉にしています。この理念を目指して、「一人ひとりへの質」の向上を目指す。今は「移行期」だから、そのための試行錯誤に徹する。そして「50年前」の価値観・感性の中から、一刻も早く脱出すること。

そんなことを、入会式に参加して学びました。クラブだけではなく、他の組織にも適用できる、汎用性がある気付きを与えられたと思います。感謝なひと時でした。

日時 2024年7月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 8月拡大役員会報告(3ページ参照)

<プログラム>

司会: 川上書記

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 開会点鐘          | 会長 関川祐一郎 |
| 2. ワイズソング・ワイズの信条 | 一同       |
| 3. ゲスト・ビジター紹介    | 司会       |
| 4. あいさつ          | 会長       |
| 5. 聖句朗読・食前感謝     | 会長       |
| 6. 食事と懇談         | 一同       |

・出席者紹介、諸報告とアピール、今後のスケジュール

7. <第一部> 年次総会(議長選出: 関川祐一郎)

(1) 2023-2024年度収支決算報告と監査報告の件

- (2) 2024-2025 年度会長方針と事業計画の件 承認
- (3) " 年間計画について 承認
- (4) " 年度収支予算案について 承認

**8. <第二部>入会式 (石井龍子さん、梶原友広さん**  
 (司会) 関川会長、(立会人) 仙台 YMCA 総主事加藤雄  
 一様、北東部部長 大久保知宏様 (ZOOM) <司会>  
 石川会員増強委員長

<記念写真撮影と茶話会>

- 9. ニコニコ 一同
- 10. ハッピーバースデー 会長  
19日: 梶原友広さん
- 11. 閉会挨拶と点鐘 副会長 石川光晴



↑左から2人目が石井さん、3人目が梶原さん



**8月拡大役員会報告**

**(1) 7月第一例会 (年次総会) と入会式の開催報告**

日時 2024年7月26日 (金) 18:30~20:30  
 場所 石巻センター  
 出席者 石川光晴、大林健太郎、川上直哉、川上恵、川上奏、川上灯、櫻井美智江、清水弘一、関川祐一郎、日野峻 (新入会者) 石井龍子、梶原友広 (委任状) 青木満里恵、阿部かよ子、石田信正、小笠原均、半澤明美、千葉徳正 <ビジター> 加藤雄一 (仙台 YMCA 総主事) <ゲスト> 松川ふみ子・遠藤正枝 (歌の会フレンズ)  
 内容 <第一部> 年次総会  
 ①2023-2024 年度収支決算報告と監査報告・・・承認  
 ②2024-2025 年度会長方針と事業計画の件・・・承認  
 ③ " 年間計画について・・・・・・・・承認  
 ④ " 年度収支予算案について・・・・・・・・承認  
 <第二部> 入会式  
 石井龍子さん、梶原友広さん、(司会) 関川会長 (立会人) 仙台 YMCA 総主事加藤雄一様  
 (司会) 石川会員増強委員長

**(2) (仮称) ふくしまワイズメンズクラブ & 福島 YMCA 設立準備意見交換会**

日時 2024年7月25日 (木) 15:00~16:00  
 場所 日本キリスト教団福島教会  
 出席者 福島純雄牧師、大島博幸、加藤雄一、川上直哉  
 (3) 石巻平和七夕 2024 飾り準備作業と今後のスケジュールについて

実施日 第1回: 2024年6月30日 (日) 13:30~16:00  
 第2回: 2024年7月07日 (日) 13:30~16:00  
 第3回: 7月12日 (金) 13:30~16:00  
 第4回: 7月14日 (日) 13:30~16:00  
 第5回: 7月21日 (日) 13:30~16:00  
 第6回: 7月26日 (金) 15:00~17:00  
 飾付け: 7月27日 (土) 15:00~17:00 イトーヨーカドーあけぼの店

**\*撤収: 8月17日 (土) 15:00~16:00 (ヨーカドー)**

準備作業参加者: 関川会長、梶原、石井、森、日野、川上、川上メネット、清水、長沼、郷内、阿部かよ子 (くじらのしっぽ)

**(4) 神戸ポートクラブ大野勉夫妻来仙懇談会報告**

日時 2024年7月27日 (土) 19時~  
 場所 仙台市花京院「くまり」  
 参加者 大野メン・ウイメン、ハリワイズ (仙台青葉城)、川上、清水、梶原、郷内

**6. 協議事項 議長 関川祐一郎**

**(1) 8月第一例会の開催について**

日時 2024年8月30日 (金) 18:30~20:30  
 場所 石巻センター  
 内容 メンバースピーチ 副会長 石川光晴 (予定)  
 テーマ: 「イシカワコーヒーの挑戦」

**(2) 3.11 みんなの文庫の会出前読み聞かせについて**

日時 2024年8月22日 (木) 15:00~16:00  
 場所 らいつ (立町)  
 内容 ①絵本の選定 ②事前練習 ③参加者  
 ④石丸リトミック教室との打ち合わせ等

**(3) 2026年東日本区大会4クラブ説明会開催について**

日時 2024年8月24日 (土) 17:00~19:00 (予定)  
 場所 仙台 YMCA  
 内容 2026年東日本区大会共同ホスト説明会 (山下次期理事来仙)  
 出席者 4クラブ (仙台・仙台青葉城・仙台広瀬川・石巻広域、もりおかクラブ会長と役員、仙台 YMCA 加藤総主事、盛岡 YMCA 濱塚総主事)

**(4) 次回 YMCA ヨガ教室開催について (パート42)**

日時 2024年8月28日 (水) 10:00~12:00  
 場所 市営新蛇田集会所  
 内容 ヨガ教室: 10:00~11:00 お茶会 11:00

**(5) 国際大会 (タイ・チェンマイ) 開催とクラブ参加**



## 者について

日時 2024年8月9日(金)～11日(日)  
場所 タイ・チェンマイ  
参加者 青木直前会長、櫻井美智江ワイズ

### (6) 新年度前期半年報報告について

- ・前年度退会者：千葉直美さん、姉齒一紀さん
- ・今年度休会者：木村 純さん
- ・2024年8月1日現在：会員数17名

### (7) クラブブリテン8月号発行について

- ・発行日 2024年8月25日(日)
- ・内容 ① 8月巻頭言(関川会長) テーマ「会長就任と今年度の挑戦」
- ② 7月第一例会報告(川上)
- ③ ヨガ教室パート41報告(清水)
- ④ 投稿：「人の縁」(日野)
- ④ 石巻七夕2024報告(清水)
- ⑥ 3.11みんなの文庫出前読み聞かせ報告(らいつ)

### (8) その他

- ・今年度年会費納入のお願い
- ・その他

## 7. 閉会あいさつと点鐘

関川会長

## クラブスケジュール(9～10月)

プログラム名	月日	場所
9月拡大役員会	9月13日(金) (17:00～18:30)	石巻山城町教会
YMCA チャリティラン	9月23日(祝)	仙台市西公園
9月第一例会	9月27日(金) (18:30～20:30)	石巻センター
北東部大会	9月28日(土)	福島市内
10月拡大役員会	10月11日(金)	石巻山城町教会
YMCA チャリティゴルフ	10月17日(木)	泉国際ゴルフクラブ
10月第一例会	10月25日(金)	石巻グランドホテル
全国YMCA教育保育担当者会議	10月25日～ 26日(土)	フイールドワーク (旧大川小学校) 石巻グランドホテル 栄光まきびと園
YMCA ヨガ教室(p43)	10月30日(水)	新蛇田集会所

## 9月第一例会のご案内

日時：2024年9月27日(金) 18:30～20:30  
場所：YMCA 石巻センター  
内容：メンバースピーチ(第二弾予定)  
・今年度会長方針に基づき会員間の「コミュニケーションを大切に」の方針のもと、お互いの会員の事をよく知るために「メンバースピーチ」を実施中です。ご協力をお願い申し上げます。

## 3.11みんなの文庫「お茶っこらいつ」報告

実行委員長 川上 直哉

2020年に始まった「3.11子ども文庫」は、昨年度「3.11みんなの文庫」に名称を変え、新しい方向を模索し始めました。YMCA石巻センターのホールに置かれているたくさんの「絵本」の活用と、そして「3.11の語り継ぎ」と、当初から目指された「ふたつの可能性」を拓こうと、努力を継続しています。

新しい試みとして「石巻市子どもセンター らいつ」という児童館での「出張読み聞かせ」を、2024年8月22日(木)午後3時から30分間、行いました。クラブ関係者が7名参加し、大型絵本「たべられたやまんば」と震災絵本「のっぽのスイブル155」の読み聞かせを行いました。オカリナの演奏で始まり、途中に「手あそび」があり、7名くらいの子どもたちが参加してくださって、良い時となりました。「らいつ」の卒業生である大学1年生の方が見学してくださり、感激してくださって、思わぬ交流の時間が生まれました。今後もこの「出張読み聞かせ」ができますかどうか、これから話し合いが始まります。(↓「らいつ」での絵本読み聞かせの状況)



## YMCA お楽しみストレッチヨガ !! 報告

実行委員長 清水 弘一

石巻地区の大震災最大被災地団地協議会の当時の会長さんから“何とか家に閉じこもる住民を防ぐために、YMCA でなんか気軽にできるプログラムを提供してもらえないか？”と相談を受け、2016年11月に始まったヨガ教室も今回で42回目を迎えました。2か月に1回の割合いでの開催ですが、当時とは通われる会員の顔ぶれも大分変わりましたが、今日は新しく年配の女性も1名参加されました。

一時間じっくり汗をかいた後は、お菓子と冷たいジュースで再会に感謝して乾杯、近況報告や今夏の猛暑対策、サンマ漁獲の問題、台風10号対策など、次の開催日時を確認して散会しました。＜次回は10月30日(水)、次々回は12月3日(火)の予定です＞

<パート42>

### YMCA お楽しみストレッチヨガ !!

みんなで体を動かし心身をリフレッシュしましょう!

**場 所:** 市営新蛇田第一集会所

**開催日:** 2024年8月28日(水)

**時 間:** ヨガ教室:10:00~11:00 お茶会:11:00~12:00

**ご案内とお楽しみ**

▼例年になく猛暑が続きますが、ストレッチヨガ教室で無理のない健康な体づくりしましょう。

▼ヨガ教室終了後のお茶会では、近況報告を聞いたり、絵本の読み聞かせなどを一緒に楽しみましょう。

▼当日は、下着きマット、タオル、飲み物、動きやすい服装をお願いします。

▼会費は100円です。

**お申込み方法**

※参加希望の方は、下記の方法でお申込みください。ただし、新型コロナウイルス等の感染状況次第では、人数制限を行う場合がありますので、ご了承の程お願い申し上げます。

<申込方法は次のとおりです>

- 申込先: 石巻広域ワイメンズクラブ
- 担当: 清水 弘一 (しみず こういち)
- でんわ: 090-2365-7940
- FAX: 022-271-6763
- メール: [hoichi6753@outlook.jp](mailto:hoichi6753@outlook.jp)
- お申込み期限: 2024年8月26日(月)
- FAXとメールにてお申込みの方には、折り返し、ご返事を差し上げますので、必ず連絡先をご記入ください。

**主催団体**

公益財団法人 仙台 YMCA  
石巻広域ワイメンズクラブ



## YMCA 報告

担当主事 半澤 明美

① 児童養護施設のお子さんをプログラムに招待  
立町プールプログラムや花山自然キャンプ、秋保二口キャンプに児童養護施設のお子さんを2、3名ずつ招待しました。どのお子さんも活動にいきいきと参加する姿がありました。その他、夏季のプログラムが無事に終了し、レギュラーのプログラムが再開しています。

② 施設見学バスツアーが実施されました。  
8月24日(土)に就職を視野に入れた学生さんを対象に、YMCAの施設を見学できるバスツアーが実施されました。今回は富沢児童館、南大野田こども園、幼稚園を回り、立町会館にて茶話会を行いました。参加人数は2名と少人数ではありましたが、その分YMCAの働きや魅力を丁寧にお伝えすることができました。

③ チャリティラン 2024  
9月23日(月・祝)に開催されるチャリティーランに向け準備が進んでいます。障害のあるお子さんへの支援という趣旨を理解いただき、ランナーや募金が集まっております。今年度は支援先にYMCAの 保育園・こども園が追加されました。障害のあるお子さんに適した、遊具や教材の購入に使われる予定です。場所は西公園で開かれます。



④ チャリティゴルフ大会  
10月17日(木) 泉国際ゴルフ倶楽部にてチャリティーゴルフが開催されます。参加申し込みは10月1日(日)までです。(写真↓表彰式 2023)



以上、よろしくお願いいたします



# サポートファンド献金のお願い

## サポートファンド献金のお願い



**あなたの支えが必要です!**

ファンド受付期間 2024年8月～2025年4月

一口 1万円

目標 120万円



ウィズメンズクラブ国際協会  
東日本区

詳しい内容とお申込方法は裏をご覧ください

## 今なぜサポートファンドなのか?

(東日本区支援特別献金)

### 厳しさを増す東日本区財政

ウィズメンズクラブ東日本区は5年続けて財政的に厳しい状況となっています。主な原因は、入会者より退会者が多いことが続き会員が減少していること。ここ数年為替レートにより、国際会費では同じ金額であっても50%近く負担が大きくなっていて、収支がとれなくなっています。それはあまりにも急激な変化でした。

### 必ず夜明けは来る その日のために

この危機に対応するため2024-25年度の支出予算で、区役員手当を半分に、研修等の交通費補助や旅費も含めて大幅な歳出削減に乗り出しました。しかし限られた時間の制約の中で努力にも限界があります。体制、財政の安定化を実現するまでの期間、サポートファンド(東日本区支援特別献金)としてみなさまの出来る範囲での支援をお願いいたします。目標額は120万円です。東日本区が行う最低限の活動に不足する部分をおさなうために用いられます。個人として、あるいはクラブとして一口1万円以上の献金をお願いできませんか。

理事の下に財政健全化タスクフォースを立ち上げ、財政の確立のためにあらゆるタブーを排して検討を進めるとともに、ウィズとは何かを明確にし、皆さまと共にまわりに訴えながら新たな会員獲得に乗り出します。

ウィズメンズクラブが持つ普遍的な価値がある限り、必ず道は開けます。それを信じ今という試練の時に我々に力をお貸ください。宜しくお願い申し上げます。

2024年7月15日 ウィズメンズクラブ東日本区理事 山田公平

### サポートファンド申込書

年 月 日

お申し込みをファックスで東日本区事務所へお送りください。

Fax 055-284-0921 (右のQRコードからも申し込みます)



個人の寄付 お名前 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ クラブ)

クラブ単位の寄付 クラブ名 \_\_\_\_\_ クラブ  
 氏名・クラブ名の公表を望みません(匿名を希望される方は✓を記入してください)

一口1万円  寄付金額 \_\_\_\_\_ 円を申し込みます

振込先 ウィズメンズクラブ国際協会東日本区

(1) 青色の「ゆうちょ銀行振込取扱票」にて送金の場合 記号番号 00110-0-362981

※備考欄に「サポート」とご記入下さい

(2) 他の金融機関やインターネット振込の場合 ゆうちょ銀行 019支店 当座0362981

※支払名義人に「サポート+あなたのお名前」を入力・記入してください



2024.8

ウィズメンズクラブ東日本区のみなさま

サポートファンドへのお願い

東日本区理事 山田公平

ユースアクションは、YMCAとウィズ東西日本区が協働で始めた活動で、今後さらにユースエンパワメント(ユースに力をつける・与える)を実践していけると確信しています。これこそが「ウィズの方向を見極める」という今期の理事主題であり、これからのウィズの在り方を提示していくこととなります。

ウィズメンバーの減少と円安の為替相場が重なり、区の財政状態を圧迫しています。今年度の予算では、会員数の想定を670人(約50人減)としています。区の財政難は厳しい状況が続いています。何かを変えないと区の財政は成り立たなくなります。区費の値上げも検討すべき段階ですが、現在の区費は1万5千円を数千円上げることで一時的に対応することもできます。今東日本区がすべきことは、ウィズの意味を伝え、その意味を支えてくれる人をウィズに誘うことです。具体的に「ウィズとはユースエンパワメント(ユースに力をつける・与える)をYMCAと共にやっている団体」という認識をウィズ組織の内外に浸透させることが今年度の目標にしているものです。サポートファンドは、何とか次への財政的持久力を維持する必要から出ています。数年かかるかも知れません。支出を徹底的に抑えつつ、よりアピールするウィズ運動を作り上げるべき時です。

是非とも、この危機的状況の中で、サポートファンドにご支援ください。一人一口を、あるいはクラブ単位で何口かをこの危機的な時期を乗り越える支えとなるためにお願いいたします。

別紙チラシをご覧ください。申し込みをお願いします。よろしく申し上げます。